

まちの応援マガジン いなわしろ

# 広報 猪苗代

May.2025

5

No.775





二瓶町長から感謝状を受ける渡部氏(右)



感謝状を受ける宇南山氏(左)

## 町の行政と教育に尽力

### 副町長・教育長退任式及び感謝状贈呈式

前副町長渡部昭氏と前教育長宇南山忠明氏の退任式及び感謝状贈呈式は3月31日、町役場で行われました。渡部氏は、令和元年8月から5年7カ月にわたり副町長を務め町政発展に尽力。宇南山氏は、平成29年4月から8年にわたり教育長を務め、町の教育振興に取り組みました。式では、二瓶盛一町長が「町長に就任して1年9カ月、お二人にはいろいろと教えていただき、支えていただき、大変感謝しています」とあいさつしました。



たくさんの職員に見送られた(前列右から)渡部氏と宇南山氏

## 熊本県小国町との友好都市締結について 皆さんの声をお聞かせください

令和6年7月、本町出身の偉人、野口英世博士の肖像が印刷された千円札は、新紙幣の発行に伴い、約20年の役目を終えました。

しかし、千円札の顔が代わったからといって野口英世博士の存在が忘れ去られるのではなく、今後も博士の功績を広く発信し、その偉業を後世に伝えていくことが必要です。

この度の友好都市締結は、本町出身の野口英世博士と小国町出身の北里柴三郎博士が新旧の千円札であること、また二人とも医学者で師弟関係にあるということから、熊本県小国町にお声がけしたものです。

締結の内容については、現在、小国町と調整中ですが、特に何かを限定するものではなく、歴史、文化、産業、観光とあらゆる方面で、交流を深めることを検討しています。

そこで、町民の皆さんからも広くご意見をいただき、締結の内容や交流を深めることに生かすため、6月30日(月)まで意見を募集します。

ご意見は、QRコードを読み取りアンケートフォームから、もしくは直接お電話で企画財務課までお寄せください。

【問い合わせ先】

企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112



観音寺川を包み込むように咲く桜

## Pick Up

今月の話題

### 多くの人でにぎわった 観音寺川桜まつり



ライトアップされた観音寺川の桜

観音寺川桜まつりは4月18日から4月29日まで、川桁地区の観音寺川桜並木周辺で行われ、町内外から大勢の人が訪れました。まつりの会場では、川桁謡真鼓楽会による太鼓の演奏などが行われたほか、観音寺本堂内では橋本広喜さんが観音寺川の桜などを描いた墨彩・版画展も開催されました。  
観音寺川には、ソメイヨシノなど約150本が川の兩岸に約1キロにわたって植えられており、清らかな川の流れを包み込むように桜の花が広がりました。訪れた人たちは、桜を眺めたり、スマホやカメラで写真を撮ったりして楽しんでいました。  
今年も町商工会青年部とOB有志によるLED七色ライトアップが行われ、桜並木を色鮮やかに照らし出しました。

### 今月の表紙



【撮影日】4月  
【撮影場所】千里公園

タコ型滑り台が設置してあり、タコ遊園地として親しまれてきた千里公園の遊具が新しくなりました。老朽化した遊具を撤去し、新たに複合遊具1基と4連ブランコ1基を設置しました。写真は、猪小6年生で今年からサッカー部でチームメイトになった(手前から)川上柊輔さん、富田恵至さん、古川琉詢さん、谷口陽菜さんです。



町民向け  
情報配信



マチイロ  
まちを好きになるアプリ



ios用



Android用

## Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 04 地域おこし協力隊の活動をマルっと紹介します!
- 06 108人の区長に委嘱状交付
- 07 新たに副町長が就任/新たに教育長が着任
- 08 職員紹介/スクールトピックス
- 10 令和6年度下半期財政状況
- 12 まちのわだい
- 14 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー



農産物の6次産業化、ブランド化等支援  
戸倉 千秋

## 「猪苗代といえばこれ」という特産品を作る

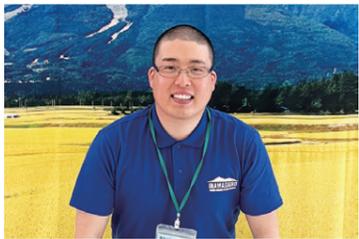
猪苗代町でつくられた農産物とその加工品を認定する猪苗代ブランド「いいな！いなわしろ」を立ち上げました。現在は、ブランド認定品を町内外にPRするための売り場を準備中です。また、地域の事業者(レストラン、菓子店など)と農業者をマッチングする「地産地消マッチング」を行っています。今後の目標は、「猪苗代といえばこれ」という特産品を作ること。単に農産物として売るだけでなく、お土産品として魅力を持たせたものを町の皆さんと作っていきたいです。

## 学生たちと一緒に猪苗代町の魅力を発掘

猪苗代町の「食と農」に関する課題を解決するため、福島大学や猪苗代高校と地域をつなげる役目を担っています。これまで、福島大学の学生と一緒に町の農産物を使用した商品開発やイベント企画、集落ぐるみの鳥獣害対策に理解を深めてもらう活動などを行ってきました。猪苗代高校では、「『農業』から猪苗代町を知る」という学びの時間のお手伝いをしています。また、猪苗代の蕎麦について学ぶ取り組みもスタートしました。



集落営農・地域づくり、大学・高校等地域連携支援  
先崎 友美



緑の村振興、有害鳥獣駆除等支援  
鈴木 詩人

## 有害鳥獣駆除の支援と緑の村の振興

有害鳥獣駆除等支援では、野生鳥獣による農作物被害の低減に向け、集落に出没するニホンザルの追い払いと捕獲、イノシシやクマの被害があった際の現地確認、電気柵の管理方法などの指導を通して効果的な対策が出来るようサポートをしています。緑の村振興では、アクアマリン猪苗代カワセミ水族館を始めとした“緑の村”施設を通じて猪苗代町の豊かな自然を体感し魅力を感じていただけるよう、SNSなどを利用した営業告知・イベント内容の情報発信を続けていきたいと考えています。

## 移住者のモデルになるよう活動していきます

私のミッションは猪苗代町への移住定住促進であり、移住相談、移住イベントの参加、空き家バンクの更新、移住サポーター制度の創設等を行ってきました。協力隊卒業後は起業した「株式会社かとりっぶ観光」を経営し、地域旅行会社として定住します。また、3年間のミッションであった移住定住促進も県と市町村と連携して、移住者のモデルになるように活動していきたいです。今後も町民としてさまざまな場面で関わることがあると思いますので、よろしくをお願いします。



フリーミッション(観光振興、インバウンド施策)  
荒井 巧巳

## 猪苗代町に欧米人のインバウンド誘客を

猪苗代町への欧米人のインバウンド誘客の施策を行っています。海外・国内における本物のリゾート地の現状把握、世界的なリゾート地における各自治体の取り組み方を吸収し、猪苗代町に必要なコンテンツの造成を目指しています。昨年7月の着任以降、インバウンドユーザーを迎えるための接遇セミナー開催など、受け入れ体制の強化を図ってきました。2年目にあたる本年度は1年目の取り組みにさらに磨きをかけ、1日も早いキラコンテンツ化を図っていききたいと思います。

※活動報告会には出席できませんでした。



観光振興、移住定住促進支援  
加藤 律樹

※4月30日で任期満了。

## 地域おこし協力隊の活動をマルっと紹介します！

【問い合わせ先】企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

地域が抱えるさまざまな課題に向き合い、課題解決や地域おこしに取り組む「地域おこし協力隊」の活動報告会は3月26日、学びいなどで開かれ、7人の隊員がこれまでの活動や今後の目標などを発表しました。ここでは精力的に活動に取り組んでいる隊員の活動を紹介します。

本町では、平成28年から隊員を受け入れ、これまで14人が卒業しました。このうち7人が町に定住し、活動を続けています。

※活動報告会の様子は、地域おこし協力隊のFaceBookからご覧ください。



Facebook



## 孤立させない『つながる』地域づくり

「地域共生社会」の実現に向けて、地域の集いの場や伝統行事、個々の住民活動の中から、支え合い活動などの地域資源の発掘を行ってきました。町のさまざまな場所を訪れてみて、伝統行事を通じた住民同士の深いつながりがあることなど、多くの地域資源がみられました。一方で、町の中ではつながりが少ない地域や孤立している人もみられます。今後は住民が集う拠点づくりにも取り組み、住民同士のつながりを広げていきたいと思っています。



地域共生のための地域づくりコーディネーター支援  
太田 考重

## 魅力を感じるふるさと納税返礼品の開拓

ふるさと納税を活用し、猪苗代町の素晴らしい特産品や6次化商品の魅力を町外の方々だけではなく、町内に住む皆さんにも感じていただきたいと考えています。また、猪苗代町の豊かな自然や歴史、文化といった資源を最大限に生かし、さらに魅力を感じるふるさと納税返礼品の開拓を進めます。そして、ふるさと納税を通じて、多くのご寄付をいただくことで、「いつまでも住み続けたいと思えるまち」の実現を目指し活動します。



ふるさと納税推進支援  
鈴木 大輔



ブランド米等の販売促進支援  
倉重 南菜子

## 猪苗代町の美しい風景を守り抜く

以前、磐越西線で旅をした際に、猪苗代町の美しい田園風景に胸を打たれ移住を決めました。現在、猪苗代町の稲作は高齢化や後継者不足など、問題が山積みです。そういった状況を少しでも改善できるよう、猪苗代産のお米の魅力を全国に伝える活動をしています。猪苗代町を魚沼などに並ぶお米の有名産地に、「猪苗代産のお米を買いたい」「猪苗代町で米作りをやってみたい」というファンが増えるよう、3年間精一杯活動します。



## 希望を胸に 入学・入園

町内の小・中・高校やこども園では、4月に入学式・入園式が行われ、新入生たちが希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。



元気な声で返事をする猪苗代第二小の新1年生

## 希望を胸に新生活がスタート

町内2小学校の入学式は4月7日に行われ、新入生82人が元気に小学校生活をスタートさせました。猪苗代第二小には32人が入学。式では、古川潔校長が「皆さんの元気な顔を見てうれしいです。一日でも早く学校に慣れて、みんなで仲良く生活しましょう」と式辞を述べました。在校生を代表して6年生の板橋ふきさんが「明日から楽しい小学校生活が始まります。心配なことがあったら先生や私たちに教えてください」と歓迎の言葉を述べました。

## 期待を胸に新たな一歩

猪苗代中学校の入学式は4月7日に行われ、新入生84人が期待を胸に新たな一歩を踏み出しました。

鈴木雅彦校長が「日々挑戦し続け、自分だけが持つ可能性という光にいつそ磨きをかけて輝かせてください」と式辞。新入生を代表して鈴木咲翔さんが「中学校生活に不安な気持ちもありますが、新しい友達との出会いや先輩方、新しい仲間と行う部活動をとても楽しみにしています」と誓いの言葉を述べました。



緊張した面持ちで誓いの言葉を述べる鈴木さん



入園式に臨む新入園児と保護者(ひまわりこども園)

## みんなでたくさん遊ぼう

ひまわりこども園とさくらこども園の入園式は4月8日に行われ、新入園児たちが楽しい園生活をスタートさせました。

ひまわりこども園では、乳児部と幼児部の合わせて51人が入園しました。式では、新入園児たちが保護者や来賓に拍手で迎えられ入場。子どもたちは、自分の名前が呼ばれると大きな声で返事をしました。古川いち子園長が「こども園はお友達と仲良く遊ぶところです。たくさん楽しんでください。元気にこども園に通ってください」と式辞を述べました。

## 希望に満ちた高校生活が始まる

猪苗代高校の入学式は4月9日に行われ、普通科に新入生11人が入学しました。

式では、門脇広子校長が全員の入学を許可し、「新入生の皆さん、今日から私たちとともに猪苗代高校の新しい歴史を作っていきます」と式辞。新入生を代表して、薄一輝さんが「勉強や部活動に精一杯励み、猪苗代高校の生徒として先生方や地域の方々に恥じることがないように高校生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。



新入生を代表して誓いの言葉を述べる薄さん

4月1日付の人事異動による新任課長2人と指導主事1人、新採用職員7人を紹介します。

## 職員紹介

教育総務課 主幹兼指導主事  
吉田 勝則



子どもや教職員の思いに寄り添いながら支援していきます

猪苗代町教育委員会スローガン「志高く 辛抱強く 猪苗代の未来を拓く 人材の育成を目指して」に基づき、町の宝である子どもたちが「生きる力」を培い、「確かな学力」を育み、「健やかな体」をつくれるよう取り組みます。

子どもたちや教職員の思いに寄り添いながら、充実した学校生活が送れるよう支援してまいります。

町民生活課長  
土屋 伸



安心して手続きできる窓口づくりを心掛けます

町民生活課は、課名のとおりに町民の皆さんの生活と密接に関わりがある各証明発行や国保、年金、ごみなどの業務を担当しています。

役場に入って最初の課となりますので、来庁される方が安心して手続きできるよう、親切丁寧な対応と明るい職場の雰囲気づくりを心掛けるとともに、誠実でスピーディな行政サービスの提供に努めます。

税務課長  
野崎 和彦



「公平・公正・わかりやすい」税務行政を推進します

町税は「ともに地域を育て、みんなが心地よく暮らせるまち猪苗代」を目指す第七次振興計画の実現に欠かせない大切な財源です。

「公平・公正」で「わかりやすい」税務行政を通じて、町民の皆さまに町税の意義を正しくご理解いただき、ご協力をお願いしながら、適正な賦課徴収を行い、安定した町税収入の確保に努めます。

町民の皆さんに安心安全な水を供給できるよう精一杯努めてまいります。



上下水道課  
主査 山代 真彦

町民の皆さんに信頼される職員を目指し、精一杯業務に努めてまいります。



農林課  
主事 佐藤 拓夢

保健師として、町民の皆さんの生活をよりよくできるように頑張ります。



保健福祉課  
保健師 湯田 琳

猪苗代町に貢献できるように、少しでも早く業務に慣れるよう努力します。



総務課  
主事 高木 瑠央

明るく笑顔いっぱい頑張ります。よろしくお祈りします！



教育総務課  
主事 五十嵐 龍星

子どもに寄り添った保育ができるように一生懸命頑張りたいです。



こども課  
保育教諭 横澤 亜美

町民の皆さんが笑顔で日々をすごせるよう頑張ります。



こども課  
主事 佐藤 綾

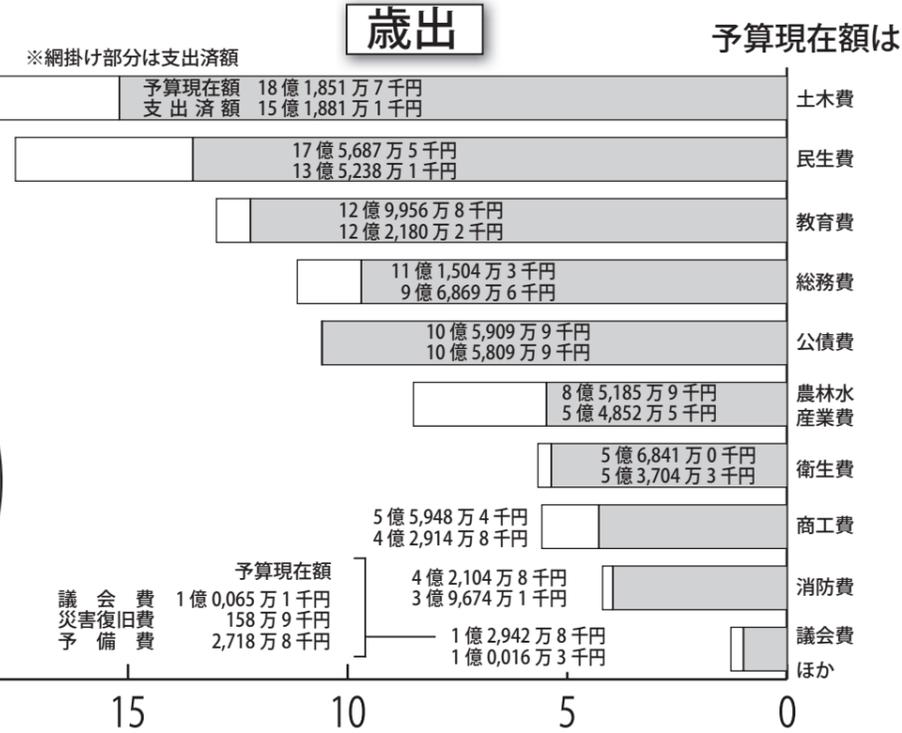
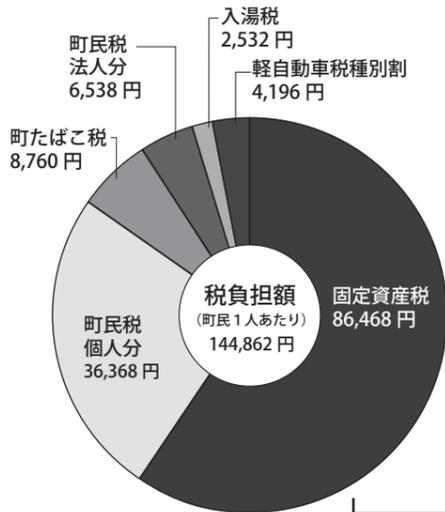


## 令和6年度下半期財政状況

# 町のお金は このように使われました

## 一般会計

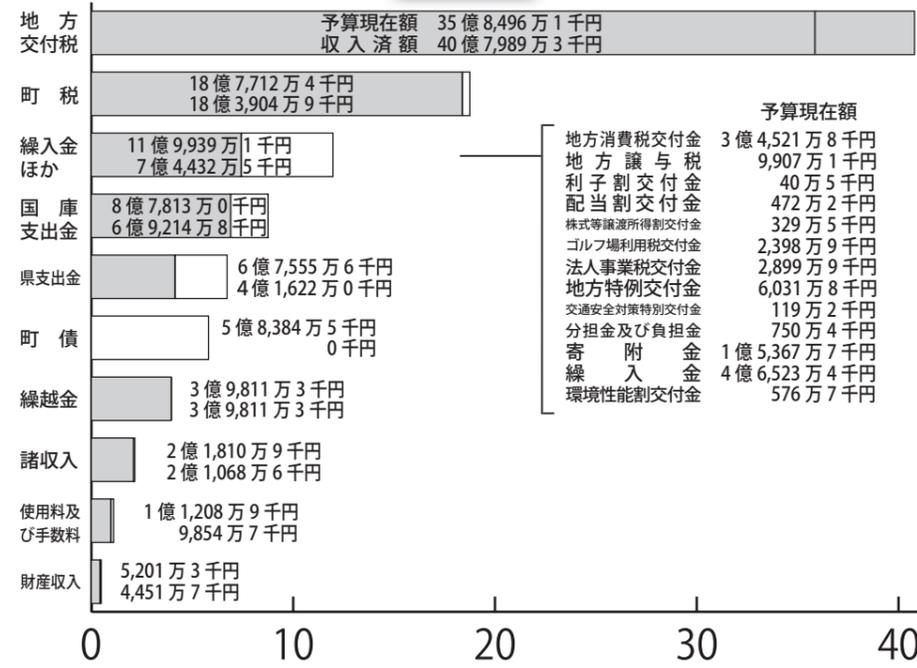
### みなさんが納めた税金



### 歳入

95億7,933万1千円

※網掛け部分は収入済額



令和7年3月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年5月と11月の2回、町の財政状況を皆さんに公表しているものです。

一般会計は下半期中、8回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は95億7,933万1千円となりました。3月末までの予算現在額に対する収入割合は88・98%、支出割合は84・88%となっています。国民健康保険など7つの特別会計は、下半期中、合計で23,477万1千円の減額補正をし、予算現在額は36億9,613万3千円となりました。3月末までの予算現在額に対する収入割合は87・18%、支出割合は89・50%となっています。

### 基金の状況

(令和6年度末見込額)

- ▼財政調整基金 11億5,604万6千円
- ▼減債基金 1億7,455万3千円
- ▼温泉センター建設基金 2,355万6千円
- ▼ふるさと水と土保全基金 1,069万2千円
- ▼リゾート開発環境整備基金 8,255万4千円
- ▼地域福祉基金 1億4,171万5千円
- ▼猪苗代町そば大豆等刈取機械整備基金 9,686万6千円
- ▼小野弥太郎記念育英基金 1,837万9千円
- ▼中津川溪谷レストハウス基金 5,222万3千円
- ▼教育施設整備等基金 2億1,378万9千円
- ▼森林環境譲与税基金 6,981万9千円
- ◎基金を運用しながら事業を実施するもの
- ▼土地開発基金 1億8,863万2千円

### 用語をチェック

※予算額の大きい歳出科目について解説します

- ①土木費 町道の舗装補修、防雪柵の設置、道路の新設改良、都市計画街路、町営住宅維持管理などに使うお金
- ②民生費 老人福祉や児童福祉、障害者福祉などに使うお金
- ③教育費 小中学校やこども園の教育環境の整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
- ④総務費 交通安全対策、振興計画策定、役場庁舎の管理などに使うお金
- ⑤公債費 町が学校を建てたり、道路を造ったりするときの借りたお金を返すためのもの(借りたお金は毎年計画的に返済しています)

▼問い合わせ先  
企画財務課 財務係  
☎(02)2112

### 町債現在高 (令和6年度末現在見込額)

項目	一般	公営住宅	合計
総務	1億7,113万7千円	2億7,698万8千円	
民生	1億4,548万4千円	2億6,946万3千円	
衛生	6,055万5千円	24億7,410万0千円	
農林水産	1億2,364万9千円	9,610万6千円	
商工	107万0千円	臨時財政対策債など	26億3,060万6千円
土木	18億8,958万6千円		

●町債現在高合計 81億3,874万4千円

### 特別会計予算執行状況 (公営企業会計を除く)

会計区分	予算現在額	収入済額	支出済額
猪苗代地区財産区	1,633万9千円	1,586万1千円	1,546万3千円
翁島地区財産区	191万5千円	191万5千円	112万7千円
長瀬地区財産区	1,444万2千円	1,345万3千円	1,419万1千円
吾妻地区財産区	1,371万0千円	1,368万5千円	1,337万6千円
国民健康保険	14億9,241万8千円	13億5,800万3千円	13億5,310万9千円
介護保険	19億3,488万4千円	16億0,217万9千円	16億9,330万5千円
後期高齢者医療	2億2,242万5千円	2億1,712万4千円	2億1,764万5千円
計	36億9,613万3千円	32億2,222万0千円	33億0,821万6千円

### 公営企業会計

#### 水道事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	3億7,425万8千円	3億0,741万9千円	6,683万9千円
資本的	8,251万2千円	2億4,283万3千円	△1億6,032万1千円

#### 下水道事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	6億1,741万9千円	6億4,316万7千円	△2,574万8千円
資本的	3億0,139万1千円	4億7,111万9千円	△1億6,972万8千円

#### 病院事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	8,909万5千円	8,921万2千円	△11万7千円
資本的	4,045万7千円	4,045万7千円	0千円



辞令交付式に出席した幹部団員

### 新団長、新入団員らに辞令

#### 猪苗代町消防団辞令交付式

町消防団辞令交付式は4月6日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が林部隆義団長に辞令を交付しました。

引き続き消防団員への辞令交付式が執り行われ、林部団長が各分団の代表者に辞令を交付。式では、林部団長が「大雨や地震による災害が発生した際は、まずは自分の命を大切に、消防団活動に取り組んでください」とあいさつ。続いて二瓶町長があいさつした後、新入団員など14人を代表し、第3分団の太田考重さんが宣誓書を読み上げ、林部団長から消防団の法被を受け取りました。幹部団員は次のとおりです(敬称略)。

#### 【団本部】

団長＝林部隆義、副団長＝野本真吾、遠藤幸治、庶務分団長＝吉野貴之、訓練分団長＝大木健一、鬼多見浩

【第1分団】分団長＝橋本大、副分団長＝鈴木義夫

【第2分団】分団長＝鈴木陽介、副分団長＝鈴木淳一

【第3分団】分団長＝青木智徳、副分団長＝佐藤哲教

【第4分団】分団長＝佐藤昇男、副分団長＝深谷竜一

【第5分団】分団長＝渡部敏弘、副分団長＝鈴木一史

【第6分団】分団長＝西村和貴、副分団長＝石井史人



宣誓書を読み上げる新入団の太田さん



家内安全などを願い数珠を回す住民ら

### 家内安全や豊作を祈願して

#### 壺下地区で伝統行事の「数珠引き」を行う

壺下地区の集会所で4月21日、「数珠引き」が行われました。輪になった住民が鉦の音に合わせて「なんまんだぶ、なんまんだぶ」と唱えながら大きな数珠を回し、家内安全や豊作を祈願しました。「弘法様」と呼ばれるこの伝統行事は100年以上前から続き、この日は15人が参加。コロナ禍で一時中断しましたが、今年から再開されました。壺下地区ふるさとを守る会の佐藤美晴会長は「これからも伝統行事を伝えていきたい」と話しました。

### 美しい猪苗代湖を次の世代に

#### 猪苗代湖クリーンアクション2025 vol.1

町と県、県産業資源循環協会による「猪苗代湖クリーンアクション2025 vol.1」は4月26日、猪苗代湖北岸の三城潟などで行われ、町内外から集まったボランティアなど約360人が清掃活動に取り組みました。開会式は猪苗代水環境センターで行われ、二瓶町長があいさつした後、参加者は6班に分かれてそれぞれ小黒川河口付近や松橋浜などに移動。延べ約3キにわたって湖岸に打ち上げられたごみを丁寧に拾い集めました。



湖岸に打ち上げられたごみを丁寧に拾う参加者



抱負を誓った土屋さん(左から2人目)。二本松青年海外協力隊訓練所の柳竜也所長(左)が同席

### JICA 海外協力隊としてブラジルへ

#### 土屋なつみさんが二瓶町長に抱負誓う

4月から2年間にわたって、JICA 海外協力隊としてブラジルに派遣される土屋なつみさん(壺下)は3月28日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に活動の抱負を誓いました。土屋さんはブラジルのサンパウロ州スザノ市にあるスザノ金剛寺学園に配属され、主に日本語授業の支援を行います。土屋さんは「日系社会の子どもたちがいつでも帰ってこられるような居場所作りと日本語教育に取り組みたいです」と話しました。

### 災害時に連携した協力体制を

#### 「災害時における協力に関する協定」締結式

猪苗代町、磐梯町、北塩原村の3社会福祉協議会と猪苗代青年会議所(JC)は3月28日、自然災害が発生した場合の被災者支援活動における協力に関して、「災害時における協力に関する協定」を締結しました。協定書の調印式は同日、土津神社で行われ、4団体で協定書を取り交わしました。万が一の際に広域的に連携・協力するほか、平常時から情報交換を行い、災害時に活動が円滑に行えるよう合同での訓練や研修を行います。



左から穴澤孝子磐梯町社協会長、小檜山祥J C理事長、遠藤光昭猪苗代町社協会長、小椋涉北塩原村社協会長



委嘱状の交付を受けた町有害鳥獣駆除員の皆さん

### 有害鳥獣による被害軽減に向け

#### 町有害鳥獣駆除員へ委嘱状を交付

町有害鳥獣駆除員および町鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式は4月4日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が長谷川克則さんから20人に委嘱状を手渡しました。

式では、二瓶町長が「皆さまにはそれぞれの仕事をもちながら有害鳥獣駆除活動にご協力をいただき感謝します。緊急の出勤や早朝からの勤務もあり大変ですが、事故やけがに十分注意して活動してください」とあいさつしました。

### 納税への長年の協力に感謝

#### 退任納税貯蓄組合長に表彰状贈呈

町納税貯蓄組合永年在職(退職)者に対する表彰式は4月15日、町役場で行われました。表彰は、町納税貯蓄組合長大会の席上で行われ、長年にわたり組合長を務めた皆さんに二瓶盛一町長から感謝状が贈られました。感謝状を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。

山本文司(中町)、六角篤(金曲)、由井昇(大原)、小椋正俊(達沢)、阿部昭(荻窪)



二瓶町長から感謝状を受ける由井さん(右)

## 職員募集

### 令和8年度採用 町職員候補者

令和8年度採用の町職員候補者を募集します。

#### ▼職種・採用予定人数

○行政職(文化財及び発掘調査担当)大学卒程度1人

#### ▼受験資格

- 次のいずれにも該当する者
- ①昭和56年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
- ②学校教育法による大学または大学院において考古学等を専攻し、当該大学もしくは大学院を卒業もしくは修了または令和8年3月までに卒業もしくは修了見込みの者
- ③発掘調査(大学または大学院における実習も含む)の経験を有する者
- ④発掘調査報告書(卒業論文または修士論文を含む)を執筆した者(共同執筆も可)

#### ▼試験の方法

【一次試験】書類選考

【二次試験】

一次試験の合格者に個別面接・小論文などによる試験を行います。

#### ▼受験申込用紙と募集要領の交

付

町ホームページからダウンロードし、申込用紙などをプリントアウトするか、総務課で受け取ってください。

郵送を希望する人は、封筒の表に「職員採用候補者試験申込用紙請求(文化財及び発掘調査担当)」と朱書きし、140円切手を貼った返信先明記の封筒(角型2号)を同封してください。

○郵送宛先  
〒969-3123  
猪苗代町字城南100番地  
猪苗代町総務課

#### ▼受付期間

5月14日(水)から6月13日(金)までに総務課に提出してください。郵送の場合は6月11日(水)の消印までを有効とします。

#### ▼受付申し込みなどの詳細

受験申し込みや試験の詳細は、募集要領をご覧ください。

#### ▼申し込み・問い合わせ先

総務課 行政管理係  
☎(62)2111

## 募集

### 放課後児童クラブ 支援員を募集します

町では、放課後の生活支援や学校長期休業中の余暇支援を集団で行う学童保育(児童クラブ)の支援員(令和7年度会計年度任用職員)を募集します。

▼募集人数 若干名

▼資格要件  
心身ともに健康で、次のいずれかに該当する人

①児童健全育成事業に熱意のある人

②保育士・社会福祉士または幼稚園・小学校・中学校・高校教諭の資格を有する人

③高校卒業後で2年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業または児童福祉事業に従事した人

※資格要件の詳細は、保健福祉課にお問い合わせください。

▼勤務条件

①月曜から金曜の平日  
午後1時～午後6時15分

②土曜日・学校長期休業中・学校振替休日(運動会による振替休日など)

③休日  
午前7時30分～午後6時15分

④日曜、祝日、お盆、年末年始

※交代制のローテーションによる勤務。勤務時間の変更することがあります。

▼勤務内容  
留守家庭児童の生活支援、余暇支援、クラブの庶務会計など

用してください。

まだ商品券を受け取っていない人は、受け取りをお願いします。

#### ▼受取方法

次の①と②を商工観光課に持参してください。

- ①受け取る人の身分証明書(運転免許証やマイナンバーカードなど)
- ②受け取る人の印鑑

※世帯主もしくは世帯員でない人が受け取る場合は、委任状が必要です。その場合も同様に①と②が必要です。

#### ※委任状は、任意様式でもかまいません。町のホームページからもダウンロードできます。

#### ▼受取時間

平日の午前8時30分から午後5時15分まで

#### ▼問い合わせ先

商工観光課 商工観光係  
☎(62)21117  
猪苗代町商工会  
☎(62)2331

## 子育て

### 一時保育の利用要件を緩和しました

町立こども園では、保護者の

町では、新たに結婚生活を始める人の住居費や引越費用の一部を助成します。

#### ▼対象となる世帯

町では、新たに結婚生活を始める人の住居費や引越費用の一部を助成します。

▼勤務場所  
猪苗代小学校児童クラブ、猪苗代第二小学校児童クラブ

#### ▼応募手続き

町指定の履歴書に写真を貼付し、職歴調査とともに保健福祉課に提出してください。履歴書などは保健福祉課に備え付けてあります。

#### ▼受付期間

5月11日(月)から6月30日(月)まで

#### ▼選考

履歴書提出後、面接試験と書類審査により選考します。

#### ▼雇用期間

採用決定後から令和8年3月31日まで

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係  
☎(62)2115

## 商品券

### 「猪苗代町民応援商品券」の使用を忘れずに

猪苗代町民応援商品券の使用期限は、令和7年6月30日(月)までです。

使用期限が過ぎた商品券は、一切使用できません。払い戻しもできませんので、忘れずに使

60万円

#### ▼補助金の交付手続き

保健福祉課備え付けの補助金交付申請書に住民票や領収書等の添付書類を添えて、保健福祉課にご提出ください。

詳細は、お問い合わせください。

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係  
☎(62)2115

## 戸籍

### 戸籍の氏名に振り仮名が記載されます

令和7年5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されます。令和7年5月26日以降、本籍地のある市区町村長から、戸籍に記載される予定の振り仮名が通知されます。本町では9月頃に通知書の発送を予定しています。

戸籍の振り仮名制度の詳細は、法務省ホームページで確認ください。

#### ▼問い合わせ先

町民生活課 町民係  
☎(62)21114



## 補助・助成

### おたふくかぜの予防接種費用の助成を始めます

令和7年度から、町独自で子どものおたふくかぜの予防接種費用を助成します。

▼対象者  
1歳から小学校就学前までの幼児

▼助成額  
1回あたり5千円

▼助成回数  
1人あたり2回まで

※麻しん風しんの1期(1歳時)、2期(就学前)と同時期の接種が推奨されています。

▼助成方法

町内の医療機関で接種を受ける場合は、必要な手続きはありません。助成額を差し引いた接種費用を医療機関にお支払いください。

▼問い合わせ先  
町内の医療機関で接種を受ける場合は、いったん全額自己負担してください。保健福祉課窓口に次の①～④を持参し、助成を受ける手続きをしてください。  
①印鑑 ②領収書 ③母子手帳 ④通帳

保健福祉課 健康づくり係  
☎(62)2115

### 带状疱疹の予防接種費用の助成を始めます

令和7年度から無料の定期接種のほかに、町独自で带状疱疹の予防接種費用を助成します。

▼対象者  
50歳以上の人

▼助成内容  
带状疱疹の予防接種は、生ワクチンまたは組換えワクチンのどちらかを選んで接種します。

種類	助成額	助成回数
生ワクチン	1回あたり5千円	1回
組換えワクチン	1回あたり1万円	2回

▼助成方法

町内の医療機関で接種を受ける場合は、必要な手続きはありません。助成額を差し引いた接種費用を医療機関にお支払いください。

▼問い合わせ先  
町内の医療機関で接種を受ける場合は、いったん全額自己負担してください。保健福祉課窓口に次の①～④を持参し、助成を受ける手続きをしてください。  
①印鑑 ②領収書 ③接種済証 ④通帳

### ▼定期接種

次の表に該当する人は、上記助成額にかかわらず、無料で接種を受けることができます。

年齢	生年月日
65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日
90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日
95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日
100歳以上	大正15年4月1日以前

▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係  
☎(62)2115

### 骨髄等移植ドナーを支援します

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄・末梢血幹細胞提供あつせん事業で、ドナーが骨髄等の提供に要した検査等の費用を助成します。

▼助成対象者  
骨髄等を提供し、次の要件を

手すりの取り付け、段差の解消、滑り防止や移動の円滑化のための床材の変更、引き戸などへの扉の変更、和式便器から洋式便器への変更

▼補助金額

対象経費の10分の9以内の額で、18万円を上限とします。

▼受付期間

8月29日(金)まで

▼補助予定件数

3件程度

▼申請手続き

改修前の申請と事前確認が必要です。申請には、地域包括支援センター職員が作成する「住宅改修理由書」が必要となりますので、希望される人は、同センターにご相談ください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係  
☎(62)2115  
町地域包括支援センター  
☎(72)1530

## 税金

### 軽自動車税種別割・自動車税種別割の納付・減免申請手続きはお早めに

▼課税される人  
4月1日時点でバイク、軽自

動車(小型特殊自動車を含む)等・普通自動車等を所有している人

▼納期限 6月2日(月)

▼納付方法

●軽自動車税種別割

①納付書で納める場合

納付書裏面に記載されている金融機関で納付してください。

②スマートフォンやパソコンを使って納付する場合

「地方税お支払いサイト」のホームページからクレジットカードやインターネットバンク、スマートフォン決済アプリで納付してください。

③口座振替で納める場合

口座振替の手続きをしている人は、5月26日(月)に引き落とされます。

●自動車税種別割

金融機関やコンビニエンスストア、インターネットを利用したクレジット払い、各種スマートフォン決済アプリで納付してください。

▼減免について

障がい者手帳を所持している人のために使う軽自動車・普通自動車で、一定の要件に当てはまる場合は、申請により税額が減免されます。減免の申請期限は、6月2日(月)です。

申請先は、軽自動車税は税務課、自動車税は会津地方振興局

### 軽自動車の車検で納税証明書の提示が原則不要になりました

軽自動車税納付確認システム「軽JNK S(ジェンクス)」により、軽自動車検査協会がオンラインで納付情報を確認できるようになったため、車検の際に継続検査窓口での納税証明書の提示が原則不要になりました。

なお、二輪の小型自動車とポーターレーラーも軽JNK Sに対応しました。

▼紙の納税証明書の提示が必要な場合

①対象車両に過去の未納がある場合  
②納付直後のため、納付情報が登録されていない場合  
※納付が確認できるまでに1～2週間程度必要です。

全て満たす人

・骨髄等を提供した日および助成金の交付申請を行った日において町内に住所を有する人  
・他の自治体等から同種同額の助成金を受けていない人  
・ドナー休暇制度を設けている企業や団体に属していない人  
・町税を滞納していない人  
・猪苗代町暴力団排除条例に規定する暴力団員または暴力団員等に属していない人

▼助成金額

骨髄等の提供を行うため通院または入院した日数に2万円を乗じた額(上限14万円)

▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係  
☎(62)2115

### 高齢者の自立した在宅生活のため住宅改修費を補助します

高齢者が自宅で転倒等により要介護・要支援状態とならないよう住宅改修費の一部を補助します。

▼補助対象要件

町内に住所を有する60歳以上の高齢者(介護保険で要介護・要支援認定を受けている人を除く)または高齢者と同居する家族が住宅改修を行う場合

▼対象工事

③名義変更(中古車購入など)直後の場合

▼問い合わせ先

税務課 収納係  
☎(62)2113

## 議会

### 6月議会が始まります

町議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴することができます。議場は役場3階です。児童・乳幼児は許可が必要となりますので、事前にお問い合わせください。

▼開会予定日

6月4日(水)  
※一般質問は10日(火)、11日(火)の予定です。



町議場(役場3階)

▼問い合わせ先  
議会事務局 議事係  
☎(62)5666

## 弔慰金

### 第十二回特別弔慰金を支給します

先の大戦で公務等のために、国に殉じた元軍人、軍属および準軍属の方々に思いをいたし、その遺族に対して、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等の遺族に特別弔慰金を支給します。

#### ▼支給対象者

戦没者等の死亡当時の遺族で、令和7年4月1日時点で「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける人がいない場合に、次のうち先順位の遺族1人に支給されます。

○令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

○戦没者等の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

○右記以外の戦没者等の三親等以内の親族で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人など

#### ▼支給内容

額面27万5千円（5年償還の記名国債）

#### ▼請求期間

令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

▼請求窓口 保健福祉課  
※請求書などの様式は、備え付けてあります。

▼問い合わせ先  
保健福祉課 社会福祉係  
☎(62)21115

## 環境

### 町民1人が令和5年度に出した1日当たりのごみの量は「1110グラム」

環境省から令和5年度のごみの排出量が発表され、全国の1人1日当たりのごみの量は851g、福島県のごみの量は968gで全国ワースト2位（昨年度は1021gで全国ワースト1位タイ）でした。

市町村別で見ると、猪苗代町は1110gで、県内ワースト6位（昨年度は1160gでワースト10位）となりました。

ごみのリサイクル率は、全国平均が19.5%、福島県平均が13.2%、猪苗代町は17.4%となり、県内8位（昨年度は10位）でした。

ごみの量は前年度より50g減

	R4年度 ごみの量	R5年度 ごみの量	R5年度 リサイクル率
全国平均	880g	851g	19.5%
福島県平均	1,021g	968g	13.2%
猪苗代町	1,160g	1,110g	17.4%

少していますが、全国平均より259g、福島県平均より142g多く、リサイクル率は全国平均より2.1%下回っています。

これからも、ごみの減量と分別にご理解とご協力をお願いします。

## 相談

### 巡回児童相談会を開催します

会津児童相談所では、18歳未満の児童の福祉に関する問題に

### 行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員による行政相談会を毎月1回、第3水曜日に開催しています。

行政相談委員は、行政に関する苦情や意見を受け付け、解決のためにお手伝いします。

お気軽にご相談ください。

#### ▼開催日時

5月14日(水)  
午後1時から午後3時まで

### 相談ごとお聞きします「人権擁護委員の日」

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。これを記念して法務省および人権擁護委員連合会は6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に積極的な啓発活動が各地で行われます。

町でも、次の日程で人権擁護委員・行政相談委員の合同相談会を開催します。差別、いじめ、嫌がらせなど、人権問題で困りの人は一人で悩まず相談してください。

法務省および人権擁護委員連合会では、電話相談も随時受け付けていますので、ご利用ください。

#### ▼開催日時

6月6日(金)  
午前10時から午後3時まで

#### ▼会場

役場3階 第3委員会室

#### ▼電話相談

○みんなの人権110番  
☎0570(003)110

## お知らせ

### 節電対策による職員の軽装にご理解願います

役場庁舎などでは、5月1日

○こどもの人権110番  
☎0120(007)110

○女性の人権ホットライン  
☎0570(070)810

※年末年始を除いた平日の8時30分から午後5時15分まで  
※インターネットでも人権相談を受け付けています。

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先  
総務課 秘書広報係  
☎(62)21111

## 防災

### Jアラートの全国一斉情報伝達試験が行われます

全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達試験が、全国一斉に行われますので、お知らせします。

から10月31日までの期間、省エネルギーと地球温暖化対策のため、職員の軽装(フーテック、ノーネクタイ)を実施していますので、ご理解をお願いします。

▼問い合わせ先  
総務課 行政管理係  
☎(62)21111

▼実施日時  
5月28日(水) 午前11時

※実際の災害等の発生により、中止となる場合もあります。

▼実施内容  
防災行政無線から、「これは、Jアラートのテストです」と放送が流れます。

▼問い合わせ先  
総務課 防災情報係  
☎(62)21111

### 献血にご協力ください

- 日時：5月30日(金)  
9:00～17:00
- 会場：猪苗代町役場

400ミリリットル全血献血にご協力ください。



### 善意をありがとうございます

#### ○西山組合せ

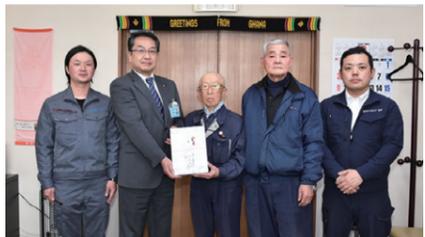
西山組合会は4月1日、町に町制施行70周年記念事業寄付金として50万円を寄付しました。



善意を手渡した佐藤公章組合長(左から2人目)ら

#### ○町一般廃棄物協同組合

町一般廃棄物協同組合は3月21日、町に図書カード10万円分を寄付しました。



図書カードを手渡した大友健市代表理事(中央)ら

○災害復興支援寄付金として  
CYCLE AID JAPAN in 猪苗代実行委員会  
100,000円

## 猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和7年3月末現在)

### 1 犯罪発生状況

町村別	年別		増減
	令和7年	令和6年	
猪苗代町	12	8	4
磐梯町	1	4	-3
裏磐梯	0	4	-4
計	13	16	-3

罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	7年	6年	7年	6年	7年	6年
窃盗犯計	8	6	1	4		3
空き巣、忍び込みなど		1				
万引き、車上狙いなど	8	5	1	4		3
自動車盗など						
詐欺など	3	1				
暴行・傷害など	1					1
器物損壊		1				
その他						
合計	12	8	1	4	0	4

◎「空き巣、忍び込みなど」には、事務所荒らし、出店荒らしなどの侵入窃盗を含みます。「万引き、車上ねらいなど」には、置き、自動販売機ねらいなどの非侵入窃盗を含みます。「自動車盗など」には、自転車盗、オートバイ盗などの乗り物窃盗を含みます。

◎被害を防ぐための第一歩「POLICE アプリふくしま」に登録しましょう。

猪苗代警察署 ☎(63) 0110

### 2 交通事故状況

	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
人身事故発生件数	8	8	3	2	0	2
増減	0		1		-2	
死者数	1	1	1	0	0	0
増減	0		1		0	
傷者数	10	9	7	2	0	2
増減	1		5		-2	
物件事故	239	149	42	37	39	33
増減	90		5		6	

◎管内では、出会い頭の事故が多発しています。交差点では、確実に一時停止や安全確認をしましょう。

◎急発進・急ハンドル・急ブレーキはやめましょう。

## 消 防

### 「林野火災を防止」

山火事の原因の多くが、火の取り扱いの「不注意」で発生していることから、火災が起こりやすい場所では、次のことを遵守してください。

また、当面の間、「特命特別警戒」を実施します。猪苗代消防署では防火広報を実施しますので、ご理解の程よろしくをお願いします。

- ①たき火をしないこと
- ②たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ③強風時や乾燥時には、たき火・火入れをしないこと
- ④火入れを行う際は、必ず届け出をすること
- ⑤たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消す。投げ捨てないこと
- ⑥火遊びはしないこと

猪苗代消防署

☎(62) 4433

### マイナ救急の実証事業を実施します

会津若松市消防本部では、マイナ保険証を活用して過去の受診歴や薬剤情報などを把握し、皆さんをより円滑に医療機関へ搬送するための取組を行っています。

いつ、救急車を呼ぶことになるかわかりません。皆さんご自身の命を

守るためにも、マイナ保険証の携行をお願いします。

●マイナ保険証を活用するメリット  
救急隊が傷病者本人の「病歴」「処方歴」「受診歴」を正確に把握でき、円滑な救急搬送やより適切な応急処置などができます。

会津若松広域消防本部 警防課  
☎(59) 1402

## 採用試験

### 国家公務員(高卒程度)「税務職員採用試験」

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

#### ●受験資格

①令和7年4月1日において高校または中等教育学校を卒業後3年を経過していない者および令和8年3月までに高校または中等教育学校を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

#### ●受験申込受付期間

6月13日(金)～6月25日(水)

#### ●受験申込方法

インターネットからお申し込みください。

#### ▶国家公務員試験採用情報 NAVI

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

●第1次試験日 9月7日(日)  
仙台国税局人事第二課試験研修係  
☎022(263)1111 内線3236  
個人事院東北事務局  
☎022(221)2022

## 相 談

### 労働困りごと相談窓口

労働困りごと相談窓口では、賃金未払いや解雇、退職など労使間のトラブルに関する困りごとや疑問についての相談を受け付けています。

相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

●相談方法  
○来所 福島市中町8番2号 県自治会館4階

○電話 024(521)7594

○メール ホームページから受付

#### ●相談受付時間

○来所・電話 平日の午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

○メール 随時

会津労働委員会事務局

☎024(521)7594

## 募 集

### 「しあわせ金婚夫婦」に表彰状と記念品を贈呈

県老人クラブ連合会と福島民報社では、県内で結婚50年の金婚式を迎えた夫婦に表彰状と記念品を贈呈

しています(老人クラブの会員でなくても申し込みできます)。

表彰者は、福島民報新聞紙上に名前と年齢が掲載されます。

詳しくは、お問い合わせください。

#### ●表彰該当者

昭和50年1月1日から同年12月31日までに結婚し、金婚50年を迎えた夫婦。また昨年までに申し込みをしなかった夫婦もその対象となります。

●受付期間 7月4日(金)まで

●申し込み先・問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(62) 5168

### 令和7年度赤い羽根共同募金運動スローガンを募集します

#### ●テーマ

「赤い羽根共同募金に関すること」

#### ●募集期限

5月30日(金)まで※消印有効

#### ●応募資格

どなたでも応募できます。

#### ●応募方法

応募作品に氏名(ふりがな)、連絡先(郵便番号、住所、電話番号)、職業(学校名)、年齢(学年)を明記のうえ、郵送またはFAX、電子メールで応募してください。

詳しくは、お問い合わせください。

#### ●応募先・問い合わせ先

県共同募金会

☎024(522)0822

FAX: 024(528)1234

E-mail: akaihane@axel.ocn.ne.jp

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の  
消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、死亡届の手続きの際に窓口に申し出てください。

#### 町の人口

(福島県現住人口調査より)

2025年4月1日現在の現住人口	12,223人
人口世帯数	4,612戸
出生	4人
転入	46人
死亡	26人
転出	101人

今月の納期	●軽自動車税
(納期限6月2日)	●上下水道使用料
	5月分

## 編集後記

▼4月は、さまざまな辞令交付式や会議があり、入園・入学式があり、あつという間に過ぎ去りました。入学式でいる人々のあひさつを聞くと、気持ちが変わります。頑張ろうという気持ちになります。▼今年はまだどのマラソン大会にもエントリーしていません。運動不足です。町民健康マラソン大会には今年も出る予定です。(五十嵐)

### 5月12日～6月末の窓口業務延長日は、5月20日と6月10日、24日です。

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

夜、こどもの体調が急変してしまったら  
福島県 **子ども救急電話相談**  
「#8000」(短縮ダイヤル)  
毎日午後7時～翌朝8時受付

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら  
福島県 **救急電話相談**  
「#7119」(短縮ダイヤル)  
毎日24時間受付

### 医療情報ネット

全国どこからでも、どんなときも、かかりたい医療機関・薬局が見つかります!

【福島県TOP】



休日当番医・休日夜間急患センターなど休日夜間対応医療機関も検索可能。

# みんなの美術館

5月は猪苗代小学校のお友達の作品です

## Our Museum



※作品は1年生時制作

### 「虫とり」

友達と一緒に公園で虫取りをしているところを描きました。虫取り網で、カブトムシ、クワガタ、チョウ、バッタを取っています。クレヨンではみ出さないように色を塗るところが難しかったです。



猪苗代小学校 2年  
菊地 かいと 椛生澄さん

### 「みんなのゆめ」

コスモス学級5人の大好きなものを詰め込んだ作品です。



※作品は昨年度制作

## 食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 335

### アスパラ肉巻きつくね (減塩メニュー)



#### 【材料】4人分

- ・グリーンアスパラ 4本 ・豚ひき肉 200g<sup>ラ</sup> ・長ネギ 1/4本
- ・レモン 60g<sup>ラ</sup> ・片栗粉 小さじ1 ・酒 大さじ1
- ・めんつゆ (2倍濃縮) 大さじ1 ・サラダ油 大さじ1/2
- ・A {・マヨネーズ 小さじ1 ・鶏ガラスープの素 小さじ1}

#### 【作り方】

- ①根元の皮をむいたグリーンアスパラは、3等分に切る。
- ②ボウルに豚ひき肉、みじん切りにした長ネギ、Aを加えてよく混ぜ合わせる。12等分にしたら、①に巻きつけ、片栗粉をまぶす。
- ③サラダ油をひいたフライパンに②を並べて火にかけ、転がしながら焼く。焼き色がついたら、酒を加えて蓋をして蒸し焼きにする。
- ④火が通ったら、めんつゆを加えて全体からめ、皿に盛る。
- ⑤薄切りにしたレモンを盛り付けて出来上がり。

#### 【1人当たりの栄養量】

エネルギー 148kcal<sup>※</sup>、塩分 0.7g<sup>ラ</sup>

#### ■一口メモ■

マヨネーズのコクとレモンの酸味で味にアクセントが付き減塩につながります。